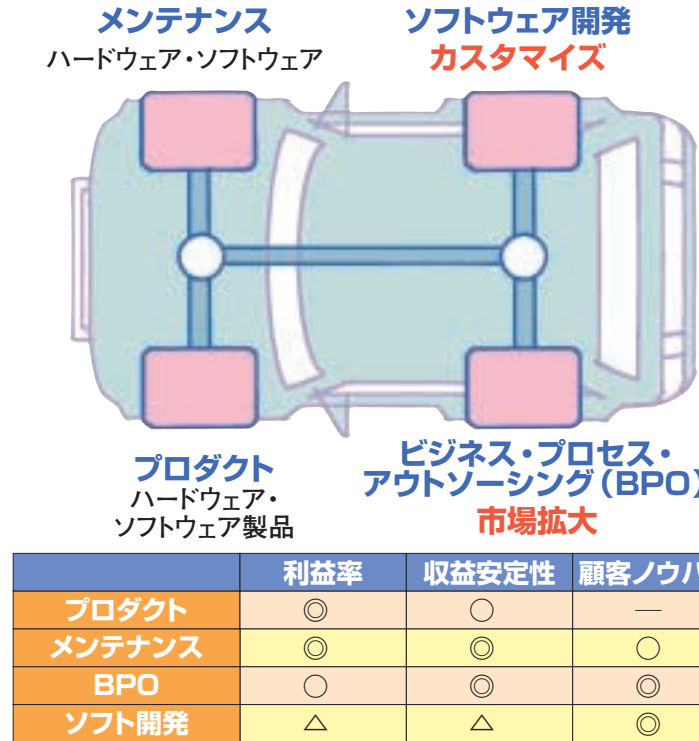


バンクテック・ジャパンの「4WD」



お問い合わせ先

バンクテック・ジャパン株式会社 総務人事部IR担当
〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー8F
TEL 03-5434-2551 (代表)
URL <http://www.banctec.co.jp/>

流通業の公共料金支払い業務をはじめとするアウトソーシング・ビジネスの需要も急拡大しており、この部門も将来的に同社の業

のレセプト（診療報酬明細書）審査・支払い業務の効率化、運送会社の配送伝票管理などに活用されている。加えて、消耗部品の供給をはじめとするメンテナンス・サービスまでカバーすることで顧客との信頼関係を厚くするとともに、収益の安定性も確保している。

このような事業戦略が功奏し、同社は昨年12月期の決算において、設立以来初の売上高100億円の突破を達成した。しかしながら、利益面については依然として

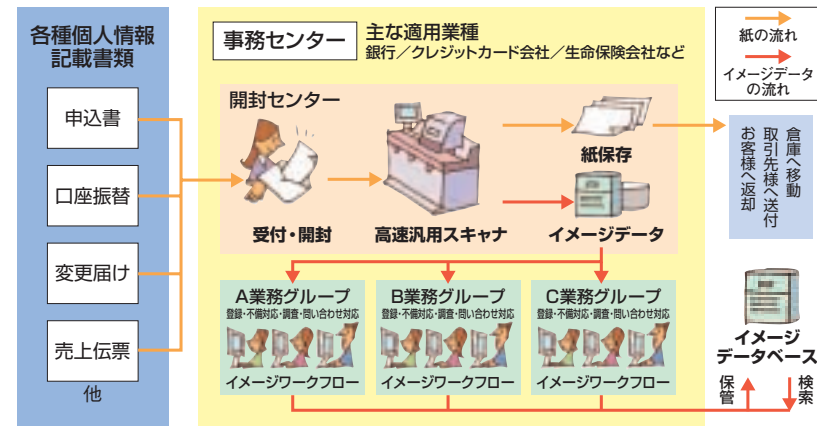
中期経営計画を策定し、3年後に売上高134億円をめざす

得意のイメージ情報処理に特化したシステム・インテグレーションを提供

バンクテック・ジャパン株式会社

証券コード 3818 上場市場 JASDAQ 単元株数 1株

各種申込書のイメージ処理



代表取締役社長 三井所 清宏 (Kiyohiro Miyauchi)

1944年 東京都生まれ
1966年 高千穂交易株式会社入社
1972年 株式会社シー・エス・シー入社
1976年 レコグニション・エクイブメント(ジャパン)入社
1986年 同社の日本における代表に就任
1996年 当社代表取締役社長就任し、現在に至る

システムを用いて顧客の業務の一部を一括して受託するサービスも展開し、幅広いニーズに 대응しているのだ。

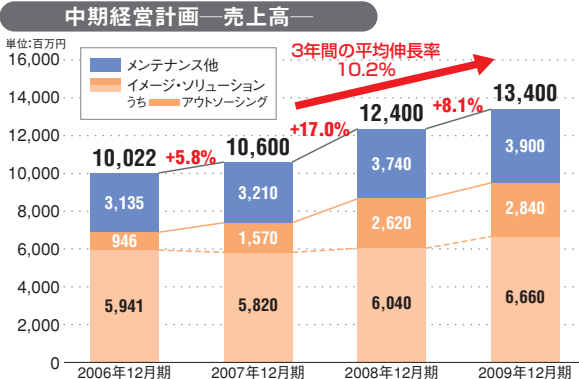
具体的に同社が手掛けているハードウェアには、MICR（手形・小切手等に印字される磁気文字読取装置）やOCR（光学文字読取装置）、イメージ・スキャナなどがあり、特に高速処理に強みをもつ。一方、ソフトウェア（ミドルウェア）の多くは最先端のイメージ情報技術を有する米国において開発されたもので、それらに日本の顧客向けの改良を施したうえで供給している。

課題が残されていると判断し、今後の売上拡大と収益性の改善を柱とした中期経営計画を策定。さらなる成長を求めて再スタートを切っている。

件の中期経営計画では、まず経営の基本方針（理念）として「創造から進化（市場・顧客ニーズを先取りし、新しい価値の創造）」と「CSR（企業の社会的責任）の重視」を掲示。そのうえで、計画の最終年度となる2009年12月期に売上高134億円、売上総利益率30%の確保をめざしている。

その達成のためには事業領域の拡大が不可欠であり、金融関連、流通・運輸市場などといった既存の市場への『横展開』と『深耕』の戦略を展開。同時に、「e-文書法（民間事業者が行う書面の保存等における情報利用に関する法律）」や「個人情報保護法」、「J-SOX法（改正金融商品取引法）」といった法制度の整備に起因する新たなビジネス・チャンスも積極的に開拓していくという。

流通業の公共料金支払い業務をはじめとするアウトソーシング・ビジネスの需要も急拡大しており、この部門も将来的に同社の業



資料請求番号は③番です。